

絶対値・ノルム・付値

度応工大 中沢英昭

要旨:

この講演は、最近発行されたつぎの本の紹介であつた:

K. Mahler, Introduction to p -adic numbers and their functions, Cambridge U.P., 1973.

すなわち p 進体とその完備化された体の上での函数に関する、古典解析学の場合と類似の評価に関する話題である。あわせて、体の要素の大きさのスケールとして、絶対値、ノルム、付値などの関連に言及した。

(講演者からの予稿も原稿提出もなかったもので、編集者の責任で、要旨を記して、記録にとどめることとした。)